



Weekly Report

2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ
率先しよう
2006~2007年度
ウィリアム・ビル・ボイド

創立: 1980年(昭和55年)1月10日
会長: 遠山 義郎
幹事: 天野 正明
会報委員長: 稲垣 豊
例会日: 毎週木曜日 PM12:30~
会場: ヒルトン名古屋
事務局: 460-0008
名古屋市中区栄1丁目33
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760nagoya@mizuho.rc.jp
URL: http://www.mizuho.rc.jp/

第1290回例会

新世代のための月間

2006年9月28日(木) 晴 第12回

司会: (梅村昌孝会場委員)
斉唱: 「日も風も星も」
ビジター: 名古屋RC 池山壯一郎君 盛田 宏君

会長挨拶

遠山義郎会長

日本の初代総理大臣は伊藤博文氏でした。26日、同郷から第90代目の総理大臣が誕生しました。積み残した、外交は勿論、教育、年金、格差の是正を含めて改革して戴きたいと思っております。今日は、地域ブランドと名古屋城本丸御殿再建の話をお聞かせ頂こうと思っております。



毎年このことから、名古屋祭りがちかくなりました。ブランドという言葉は、古代ノルウェー語の「焼印」の語に由来するそうです。自分の羊が、他の羊より優れていることを前提にして、焼印で他と区別したそうです。中部地方は「日本最強のモノづくり集積」として、海外にアピールしています。これもブランド・アイデンティティですが、経済産業だけでなく、文化や歴史・風土を含めた魅力を表すのに、これだけでは十分でないことは明らかかなようです。内外の経済人が、中部地域と言っても連想するのは「トヨタ」「デンソー」あるいは「モノづくり」でしょうが、名古屋駅前のビル文化を別にして、一般庶民が思い出せる歴史と文化は、「熱田神宮」と「名古屋城」ではないでしょうか？約400年前から脈々と続く名古屋のまちづくり。近世武家文化や大正ロマンを今に伝える「文化のみち」は名古屋の歴史を体験できるタイムマシンかも知れません。モスクや教会と同じように「お城」は日本文化のシンボルです。2010年は名古屋市開府400年。名古屋城本丸御殿の着工が表明されたことは本当に喜ばしいと思っております。これも、宮内庁御用達の彫刻作家・夢童由里子さんの再建提案活動と、本丸御殿フォーラムの力が役所を動かしたかと思っております。夢童由里子さんには、11月16日のクラブ例会に卓話に来ていただく事になっています。本丸再建のための、名古屋御殿フォーラムがあります。会員は現在、1,000人強の会員です。その本丸御殿の再建には、155億円が必要だそうです。名古屋市の予算を使わずに、民間指導で再建したいということで、松原市長が市内クラブの例会に出席してお願いした旨の情報を得ています。また、市内ロータリアンに、5年間、毎年いくらかの寄付要請もあると聞いていますが、正確な情報はつかめておりません。

幹事報告

天野正明幹事

- ・本日メールボックスにクラブテーマに関する案内が入っています。
- ・本日卓話時間に「ホテル事業継続について」の討論会を行います。
- ・次週10月5日(木)はガバナー補佐訪問です。同日例会終了後、ガバナー補佐同席のクラブアッセンブリーです。クラブアッセンブリー終了後、第4回理事会を6階「櫻の間」にて行います。

出席報告

倉澤 寛出席副委員長

会員73名 出席54名 (出席計算人数54名)

出席率83.33%

9月21日は補填により 83.33%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南			10/25(水)	
名古屋東				10/30(月)※
名古屋守山	10/11(水)※		10/25(水)※	
名古屋みなと			10/27(金)	
名古屋東南	10/11(水)※			
名古屋中			10/23(月)	
名古屋和合			10/25(水)	
名古屋名東	10/10(火)※	10/17(火)※	10/24(火)	
名古屋名北		10/18(水)		
名古屋千種	10/10(火)		10/24(火)	
名古屋大須		10/19(木)	10/26(木)	
名古屋栄	10/9(月)※	10/16(月)◆	10/23(月)◆	
名古屋名南		10/17(火)◇	10/24(火)※	
名古屋昭和	10/9(月)※	10/16(月)		
名古屋西南	10/12(木)		10/26(木)	
名古屋錦				10/31(火)
名古屋東山			10/26(木)	
名古屋空港	10/9(月)※	10/16(月)		
あま		10/16(月)		
名古屋清須	10/10(火)※			
豊山一城北	10/10(火)※			10/31(火)

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。

◇はサイン受付時間が17:30~18:30となります。

ニコボックス

倉澤 寛出席副委員長

- ・今月は誕生日でした。 **八木沢幹夫君**
- ・9月20日は私の誕生日でした。 **近藤 雄亮君**
- ・八木沢さんガンバレ! **渡辺喜代彦君**
- ・お久しぶりです。 **宗宮 信賢君**
- ・昨日本多さんにお世話になりました。本日、少しよい事がありました。 **稲葉 徹君**
- 9月27日、本多さんに大変お世話になりました。 **大島 浩嗣君**

委員会報告

R情報委員会: 大島浩嗣委員

ロータリーの友10月号は、来年6月17日から20日にソルトレイクシティで行われます国際大会についての記事と職業奉仕月間にちなみ、職業奉仕を考える。米山月間に関しては人を育てる奨学会、と幅広く載っておりますので、ロータリーの友10月号もご愛読いただきますようよろしくお願いいたします。

職業奉仕委員会:佐藤一郎委員長

本日メールボックスに職場例会のご案内が入っております。10月26日(木)に特別養護老人ホーム「丹陽」に参ります。会員の本多さんが作られ、11月1日オープンの前に見学をする事が出来ます。皆様ぜひともご出席下さいませよう、お願いいたします。

元25周年実行副委員長:田中隆義君

皆さんのテーブルの上に、ウガンダの瑞穂RC記念小学校についての報告書があると思います。順番にお目を通していただければ幸いです。学校が出来て喜ぶ生徒の様子や、教員が不足している事などが書いてあります。ぜひご覧下さい。

会場委員会:高木 勝委員長

本日メールボックスに、10月19日ガバナー公式訪問についてのご案内が入っております。当日ですが、名南RCと当クラブの席を抽選によって決めたいと思います。その関係で、出欠のお返事を頂かないとくじが作れません。必ず期日までにお返事をよろしくお願ひ申し上げます。

田中政雄君

アイスホッケーのアジアリーグが11月4、5日に豊橋で行われます。試合の組み合わせは王子製紙対中国です。もし観戦したい方がおられましたら、田中までご連絡をお願いします。

野球同好会:倉澤 寛君

第2760地区秋の野球大会が10月24日(火)、豊田市運動公園野球場で開催されます。今回は親睦大会という事で、試合時間が17時30から19時までとなっております。対戦相手は豊田東RCの予定となっております。部員または有志の方、積極的に参加いただきますようお願い致します。出欠の案内を入れてありますので、お返事をお願いいたします。またこれに先立ちまして、練習を行いたいと思っております。12日もしくは19日の午後からを予定しております。個別にご連絡申し上げますので、当日欠席の方も参加いただきたいと思っております。よろしくお願ひします。

ゴルフ同好会:堀 慎治君

10月20日に4RCのゴルフコンペがありますが、参加者が9名しかおりません。当日は団体の勝敗が10名で決するという事ですので、あと4~5名の方にご参加いただきたいと思っております。よろしくお願ひします。

ホタル事業に関する討論会

高須洋志君

本日はホタルの飼育に関して、問題提起をしていただいた森真佐雄さんと、ホタルの飼育に最も深く関わってきた松井さんと、直前に環境委員長であった田中政雄さんです。

その前に少し経緯をご説明させていただこうと思っております。ホタルの飼育がなぜ今話題になったのかといいますが、環境に対してマイナスの負荷を与えているのではないかと指摘があり、今のまま飼育を続けてもよいのか一度考えてみようという事になりました。進行の仕方としては、卓話の時間内のみで結論は出ないと思われまますので、今回の問題に関わりのある方の考えを伺い、皆様から感想・ご意見を述べていただきたいと思っております。その後、長期ビジョン委員会で方向性を示し、理事会で結論を出していきたいと思っております。

ホタルが日本でもどのように生息しているかといいますが、ゲンジボタル一つを取りましても単一の種類ではなく、大きく分けて6つのタイプがあり、それぞれの生息地で固有の遺伝形態を持っております。現在当クラブで行っている飼育では、幼虫をどこから持っ

てきたのか、餌のカワニナがどこから持ち込まれたのかを検証して、現在の飼育と放流の事業がどのようなものか考えようということですが、ただ、この事は自然の川の中で行われている場合に問題になるという事で、熱田神宮という閉ざされた環境の中では遺伝子の問題など少ないと思っておりますが、その辺りを今日の話を聞いていく中で理解していただき、クラブとしての方向性をまとめたいと思っております。

森 真佐雄君

そもそもの発端は、3年ほど前のロータリーの友の卓話の泉で、ホタルについての話が取り上げられ、九州のRCがホタルの飼育について問題となり、話し合いの結果飼育を取りやめにしたといった話が載っていました。その時、資料になったという本を早速取り寄せ、卓話で話を致しました。その時に反応されたのが高須さんです。私は反対論を繰り広げるつもりではなく、そういった学説があるという事と、世間で環境保全といわれていた事が、よく調べてみたら逆のケースもあったという事がありますので、そこは慎重に討論して結論を出す、もしくは本の著者である方に、文章なりを送って判定をしてもらうなど検討してはどうかと思っております。

松井善則君

ホタルの飼育を始めてから15~6年になりますが、当初考えていたような成果は出ておりません。この間のお話から、環境破壊という事で問題になっておりますが、特定の限られた場所での飼育に、私は特に危惧を感じてはおりません。今まで神宮の関係者の方に御理解とご協力を頂き、林苑課の方々には並々ならぬご尽力を頂いたと思っております。他にも、現在では熱田区内7つの小学校に対して幼虫の飼育をご協力をいただき、瑞穂RCの事業に深く関わっております。水も2段階に分けて浄化をしており、そうしますとポンプの老朽化などの問題も出てきて、今の状態を維持するためには神宮の方々に負担を強いる事になってしまいます。環境破壊の問題もそうですが、それ以前の問題も山積しております。ですが一般の市民の方の中には、ホタルが飛ぶ時期になるのを心待ちにしている方もいらっしゃると思います。私も4月頃の幼虫の上陸が楽しみで、この事業がなくなるのは寂しいと思っております。このまま続けて行くために、なるべく経費をかけない方法で、よりホタルが成虫になって飛ぶ方法がないかを考え、継続する事が出来たらと思っております。

田中政雄君

私が環境保全委員になったのは平成15年7月からです。平成4年から飼育に取り組み、熱田神宮で飼育をしていただく事となり、同年11月、熱田神宮南神池に人口のせせらぎ作りに着工し、平成5年2月に奉納し、ホタル放流先となりました。現在では7つの小学校に飼育協力をして頂いております。観賞会には年々、ホタルを見に来る一般の方々も増えております。これからもホタルを通して、自然の水、周りを取り巻く環境もよくしていきたいと思っております。

高須洋志君

本質的な問題は、環境保全や水質浄化の啓蒙に役立っているかどうかという事であり、我々のホタル飼育の一番の問題点は遺伝や生態学から申しますとあまり行ってはいけない事をしている訳です。ただし、小学生に対する環境意識教育というプラスの面があります。ですから単純に環境の為に行っているかと捉えるのではなく、十分理解した上で限られた範囲で行うから許されるという風に考えるか、やはり本質的な問題としてホタルを取り上げるならば、ホタルが住める環境を取り戻す事がRCの姿勢ではないかという二者択一になると思っております。カワニナに関しても、よその川からとってきている現状ですので、そうしますとそれが環境破壊ではないかという事になります。

森 真佐雄君

ホタルを移動させる場合、元いた場所から上流500m以外の場所から移動させてはいけないという事になっており、当クラブのホタルは静岡県の伊東市からという事なので間違いという事になります。もう一つショックだった事は、きれいすぎる水では飼育が難しいという事です。

今週行事

10月5日(木)

ガバナー補佐訪問

次週行事

10月12日(木)

卓話講師:東海テレビ放送事業スポーツ局局長

坪内正恭氏

テ - マ:「TV局の中身」

